

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和6年 1月 26日

公表:2024年1月31日

事業所名 子どもの広場桑名

		チェック項目	はい	いいえ	わからない (未回答)	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	1	0	・1F2Fで分かれる等工夫して対応している。 ・学習室、遊び部屋など用途に応じて部屋を分けている。 ・2Fでの対応時に1Fで個別療育があると階下への音や振動が気になる事がある。 ・利用者の過ごしたい形に沿ったスペース分けをしている。(静かに過ごす、楽しく過ごす等)
	2	職員の配置数は適切であるか	10	3	0	・利用者数の増加もあり、不足を感じる日もある。 ・定員数を満たしている。 ・職員間で声を掛け合いながら連携をとっている。 ・送迎の時間帯に現場が手薄になることがある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	7	0	・現状の施設でできる範囲で行っている。 ・階段に手すりがついている。 ・賃貸である為難しい部分がある。 ・階段が急である為、職員がついて事故防止に努めている。 ・肢体不自由児については抱きかかえて階段を昇降する必要がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	12	1	0	・朝礼、会議で日頃の振り返りと改善策の検討を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13	0	0	・口頭やLINE等で保護者より伝えられた話や情報は職員間で周知するようにしている。 ・定期的にアンケート実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12	1	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	3	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	2	0	・入社時研修がない為、あれば良いと思う。 ・Zoomと対面を使い分けて研修を受けられるようにしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	2	0	・適切だとは思いますが、より客観的な指標を用いるなどしてもよいのではと思う。 ・職員間でも細かく話し合いを行ってその時々ニーズに沿った支援を実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	12	1	0	・保護者の方から共有して頂いた結果を元に状況を把握している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	2	0	・職員間で連携し、考案したものを上長へ報告している。 ・職員間で相談しやすい雰囲気作りがされている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13	0	0	・工夫しているが、利用者の好みもあり似通ったものになっていることもある。 ・お出かけの際は同じ場所にならないよう良い場所を探している。 ・特に長期休暇中の催しは早めの計画により固定化しないようにされている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	12	1	0	・平日はルーティンを大切に、長期休暇中はお出かけをメインに活動している。 ・おでかけ以外にも調理や公文など、期間や時期に応じた活動や支援が行えるようにしている。 ・子どもの人数や滞在時間、特性などを考慮して課題設定が行われている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	1	0	・習字⇒個別支援、避難訓練⇒集団活動などの流れを実施した。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	1	0	・朝礼や夕礼を行い情報共有を図っている。 ・朝礼を欠かさず行っている。 ・時間がない時でもLINEを活用して職員全員が役割を確認できるようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	6	0	・朝礼が行えない時や長期休暇中などに夕礼を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	0	0	・写真等も利用し、記録記入の際に振り返りながら書けるようにしている。 ・記録に漏れが無いよう、社内グループLINEで共有された内容も参考にしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	0	1	・モニタリングの内容を職員間で共有し、意見交換を行っている。 ・またモニタリングは保護者に自宅での様子も記入してもらおうようにしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	10	2	1	

		チェック項目	はい	いいえ	わからない (未回答)	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	1	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11	2	0	・送迎時間の確認の為学校へFAXを送り連絡を取り合っている。下校や行事の時間確認及び送迎調整を行い、送迎時間変更の連絡は電話で伝えるようにしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	10	3	0	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	5	1	・できている部分もあるが、まだ不足していると思う 相談支援を介して行っている。 必要に応じてサービス担当者会議を開いている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	4	1	・相談支援を介して行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	2	0	・虐待防止研修に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	9	0	・屋外活動の際に関わりがあれば互いに楽しく過ごせる様支援している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	9	4	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	0	0	・報道相は欠かさない。 ・送迎時、家族と会える機会に行っている。 ・保護者に伝える際に写真等を用いてより伝わりやすいようにしている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	11	2	0	・保護者からの希望時、職員が必要に応じて行っている。 ・対応の仕方を職員間で共有し、必要に応じて会議も行っている。保護者との信頼関係構築に気を付けている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	2	0	・契約時に行っている。その際には書類を提示し、読み上げながら丁寧に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	0	0	・契約時に行っている。自分本位にならないよう気を付けている。 ・保護者より相談希望があった際にも行っている。 ・分からない事は無理に答えず、上長に相談して適切な支援に努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	9	0	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1	0	・窓口担当を決めて、苦情を受け付けた際には引継ぎ及び共有を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	4	0	・インスタ、LINE等での発信を行っている。 ・カレンダーを配布し、月の予定周知を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	13	0	0	・個人情報に記載されている書類は必ず書庫で保管するようにしている。 ・SNSへの投稿時には名前や顔の映り込みがないよう特に注意している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	0	0	・わかりやすい言葉、伝わるような表現を心掛けている。 ・絵カードやマカトンなどを使って支援している。 ・保護者との連絡窓口を一本化しており、正確な情報伝達と職員間の内容把握に努めている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	8	0	・今はまだ実現できていないが、地域に開かれたイベントを行っていききたい。

		チェック項目	はい	いいえ	わからない (未回答)	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理委員会を設置し、委員会から各事業所及び各スタッフへ展開している。 緊急時対応マニュアルをカードサイズに印刷。持ち歩けるようにしている。 新しい職員の情報共有のしやすさを改善してほしい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちと合同の避難訓練も行っている。 月一回、様々な想定のもと避難訓練を行っている。 避難経路の確認だけでなく、紙芝居などを用いて子どもにも伝わりやすい形をとっている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ビデオ研修を行い、職員間で話し合いを行った。 代表職員が研修に参加し、情報共有を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束防止についてビデオ研修を行い、職員間でイメージの共有化を図った。 今後現場へのアウトプットを行う予定。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じてサービス担当者会議を開いている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハット報告のあった際には記録作成と職員間での共有も行っている。 報告書はファイリングされ、いつでも確認できるようにされている。